

晴嵐幼稚園だより<地域版>

# あおきくなあ～れ

地域版NO.9  
R8年1月

## 3学期に自信をつけて…

冬休み明け元気いっぱいの子どもたちの声が園に戻ってきました。体はもちろん心も一つ大きくなつたように感じ、短い休みでしたが子どもたちの成長に驚いています。きっと年末年始に多くの人と出会い「大きくなつたね」とか「春になつたら大きい組さんかあ」「小学校、楽しみだね」などと言われることが多かったからではないかと推測しています。久しぶりに会う方々だからこそ以前との違いが明確に分かれます。小さかった過去と比較し、自分の成長を改めて意識したり実感したりすることで自己肯定感や自信が高まるのではないかでしょうか。

園でも、2学期にはできなかつたことが「やってみたらできた」ということに驚く姿や得意げな表情があちこちで見られます。3学期はそんな自信を4月の進学・進級につなげていきたいと思っています。その為には、周囲の大人があまりプレッシャーをかけすぎないことも大事ですね。「〇〇できないと小学生になれないよ」という否定形は絶対に禁句です。「すごいね、さすがもうすぐ小学生!」「これができたらもっとかっこいい小学生になるんだろうなあ」と肯定的な伝え方で応援してあげたいものです。



コマ回しをする  
3歳児



スイングスキップをする  
4歳児

みて! みて! できた~♪

大津市立晴嵐幼稚園 園長 平尾かなめ

大津市鳥居川町 15-22

☎・FAX 537-1578 Otsu2714@city.otsu.lg.jp

晴嵐幼稚園の  
教育目標

### 3つの「あ」

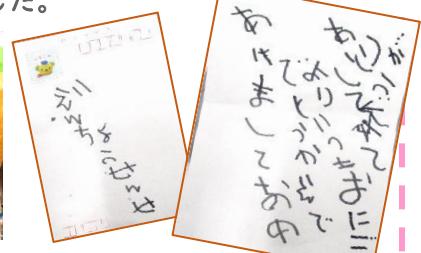
あいさつのできる子ども  
あきらめない子ども（考える子ども）  
あいてのことも考えられる子ども



## 相手のことを思う時間に…

幼稚園ではお正月の再現ごっこ遊びが盛んで、こたつでおせち料理を食べたり年賀状を書いて届ける郵便屋さんごっこを楽しんだりしています。ある日、私に1枚の年賀状が届きました。「あけましておめでとう いつも おにごっこしてくれて ありがとう」と書かれていました。相手のことを思いながら一文字ずつ丁寧に書いてくれたことが文字から伝わってきて、書いてくれている姿を思い浮かべとても温かい気持ちになりました。

デジタル化が進む現代において、文字を書く機会は減り、年賀状を出す人も減り続けていると聞きますが、こんな相手の体温やつながりを感じさせてくれる手紙を書く文化を今後も大切にしていきたいと改めて思った瞬間でした。



書き初める4歳児



ドッジボールをする5歳児



チューリップの芽→

↓桜の芽



## 春がもうそこまで…

少しづつ日が長くなつきましたね。園庭の木々の先には小さな新芽が膨らみ始めました。まだまだ寒い日が続いていますが季節は少しづつ春へと向かっています。未就園児親子通園事業のひよこ広場で植えたチューリップの球根もかわいい芽を出していますよ。少しづつ大きくなつっていく様子を見ることを楽しみに、ひよこ広場に来てくださいね。入園する頃にきっときれいな花が咲きますよ☆楽しみです。